

開館30周年記念・龍馬真筆書簡特別展示 展示資料リスト

	差出人・受取人	年月日	寸法 (タテ×ヨコ,cm)	内容
1	木戸孝允書簡 坂本龍馬宛 (坂本龍馬裏書)	慶応2 (1866) 年1月23日 同年2月5日 (裏書)	16.3×385.9 (裏書部分のみ 16.3×30.0)	表面は「木戸孝允書簡 薩長同盟密約 慶応2年1月23日坂本龍馬宛」裏面は同密約に龍馬が確認をした「同年2月5日木戸孝允宛 裏書」
2	坂本龍馬書簡 木戸孝允宛	慶応2 (1866) 年2月6日	26.3×37.5	寺田屋遭難を木戸に報告
3	坂本龍馬書簡 木戸孝允宛	慶応2 (1866) 年7月4日	22.7×60.8	幕府と長州の戦いを「高見の見物」
4	坂本龍馬書簡 木戸孝允宛	慶応3 (1867) 年6月10日	16.2×52.6	肥後藩の莊村助右衛門を木戸に紹介
5	坂本龍馬書簡 木戸孝允宛	慶応3 (1867) 年1月3日	16.4×61.3	下関での宿は伊藤助太夫邸に決まったことを報告
6	坂本龍馬書簡 木戸孝允宛	慶応2 (1866) 年7月27日	15.8×69.8	第二次幕長戦争における薩摩藩と幕府の様子を報告
7	坂本龍馬書簡 木戸孝允宛	慶応2 (1866) 年12月15日	14.7×83.1	土佐藩の溝淵広之丞を木戸に引き合わせたい旨
8	坂本龍馬書簡 岩下佐次右衛門・吉井幸輔宛	慶応元 (1865) 年12月15日	14.3×139.9	長州藩の情勢を薩摩藩に伝えたもので、薩長の融和を図る目的
9	坂本龍馬書簡 木戸孝允宛	慶応3 (1867) 年1月14日	16.3×74.3	後藤象二郎と和解「土佐国ハ一新の起步」 「夜の明候気色」
10	坂本龍馬書簡 木戸孝允宛	慶応3 (1867) 年9月20日	16.2×131.0	土佐藩の優柔不断

* 所蔵者はすべて宮内庁書陵部

* 形状はすべて卷子 (巻き物)

* 2, 3の2通が1つの卷子、4~10の7通が1つの卷子にまとまっている。